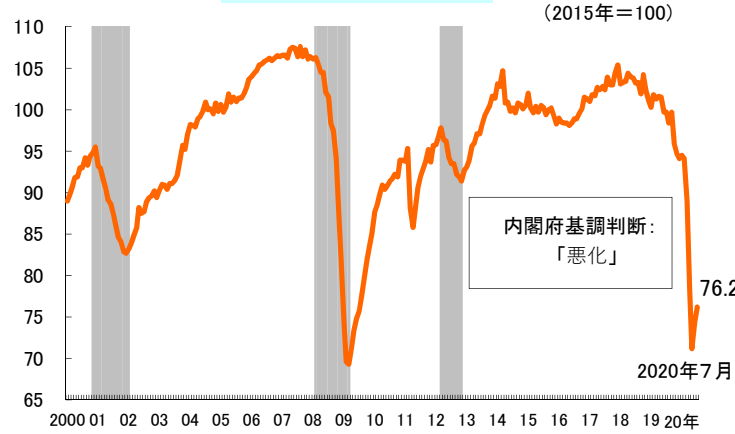


日本経済

- 2020年7月の景気動向指数(CI、一致指数)は、2か月連続の上昇となった。
- 2020年4～6月期の実質GDP成長率は、28.1%減となった。
- 2020年8月の日経平均株価は月末終値が先月に比べて1,429円76銭高となった。
- 2020年8月のドル円相場は105円台から107円台の間で推移した。

○景気動向指数(全国)



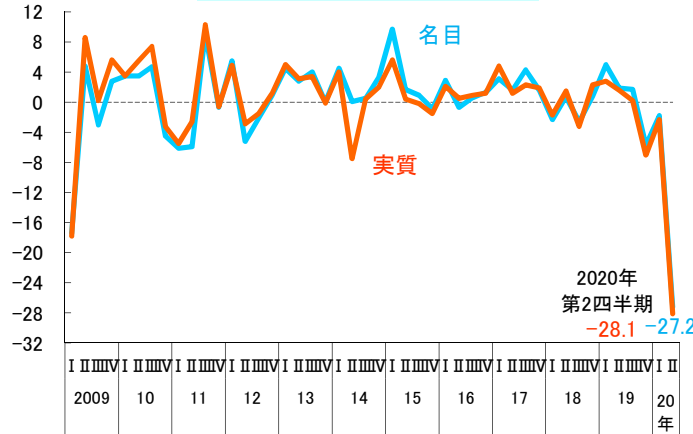
注 CI、一致指数。シャドーは、景気後退期。2020年7月分速報値。

○日経平均株価



注 指数値は日々の終値ベース。  
資料 日経平均株価©日本経済新聞社

○四半期別GDP成長率(全国)



注 2020年4～6月期2次速報値。年率換算の季節調整値。前期比。  
資料 内閣府「国民経済計算」

○外国為替市場の米ドル円相場

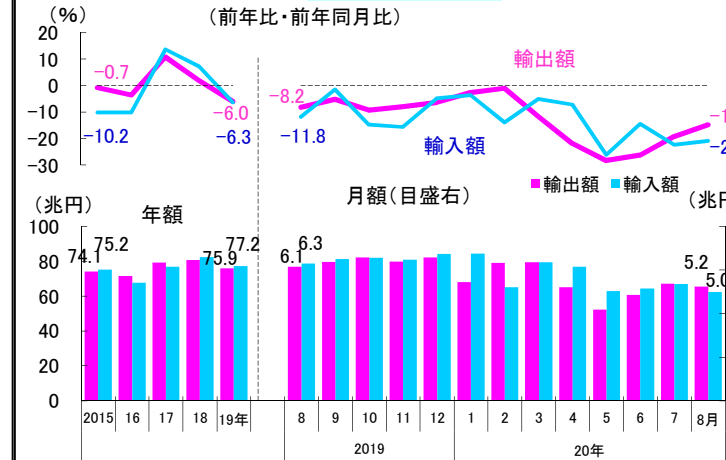


注 日本銀行発表による中心スポットの月中平均。  
資料 日本銀行「各種マーケット関連統計」

貿易・生産など

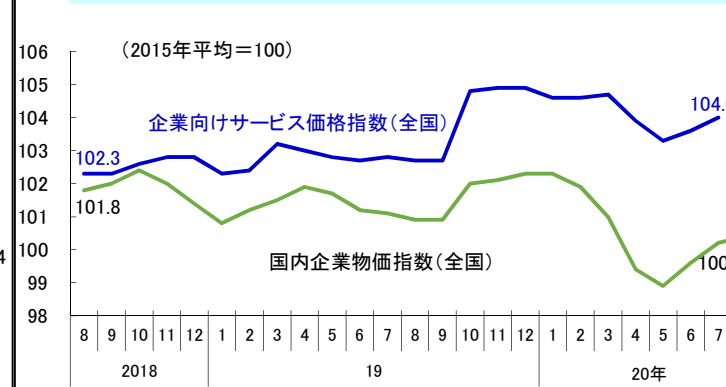
- 2020年8月の輸出額は前年同月比で21か月連続で減少した。輸入額は前年同月比で16か月連続で減少した。
- 2020年6月の東京の生産指数は前月比で2か月ぶりに増加した。2020年7月の全国は前月比で2か月連続で増加した。
- 2020年8月の国内企業物価指数は前年同月比で0.5%下落し、2020年7月の企業向けサービス価格指数は前年同月比で1.2%上昇した。
- 2020年7月の機械受注額は前月比で6.3%増加した。

○貿易額(全国)



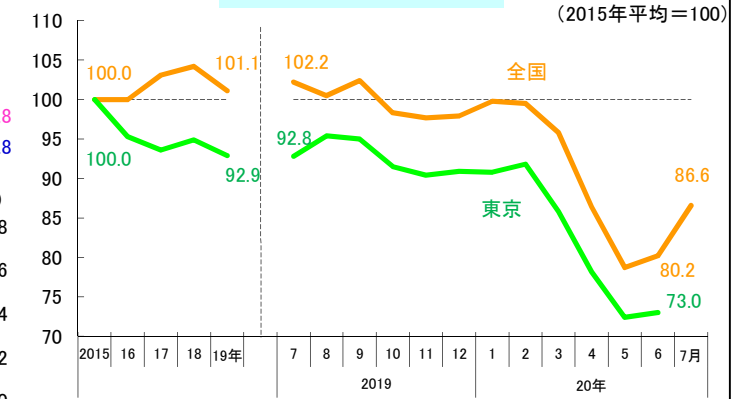
注 輸出額の2020年8月、輸入額の2020年7月、8月は速報値。  
資料 財務省「貿易統計」

○国内企業物価指数、企業向けサービス価格指数(全国)



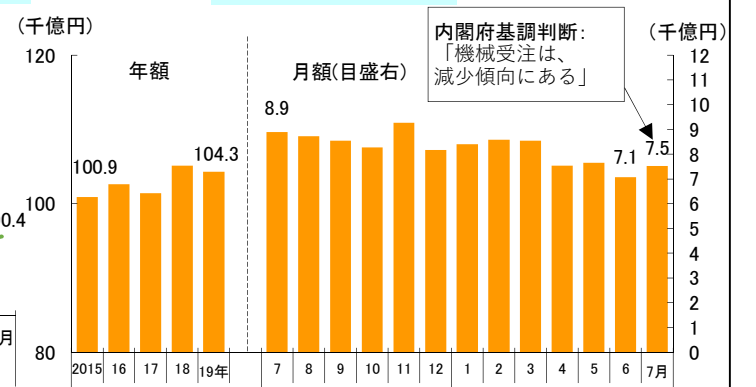
注 最新値はいずれも速報値。  
資料 日本銀行「国内企業物価指数」、「企業向けサービス価格指数」

○生産指数(東京・全国)



注 月の値は季節調整値。最新月は速報値。  
資料 東京都「工業指数」、経済産業省「鉱工業指数」

○機械受注額(全国)

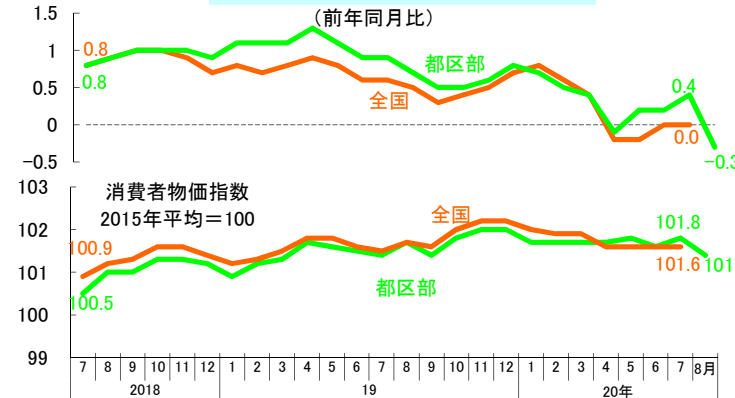


注 船舶・電力を除く民需。月の値は季節調整値。  
資料 内閣府「機械受注統計調査報告」

消費など

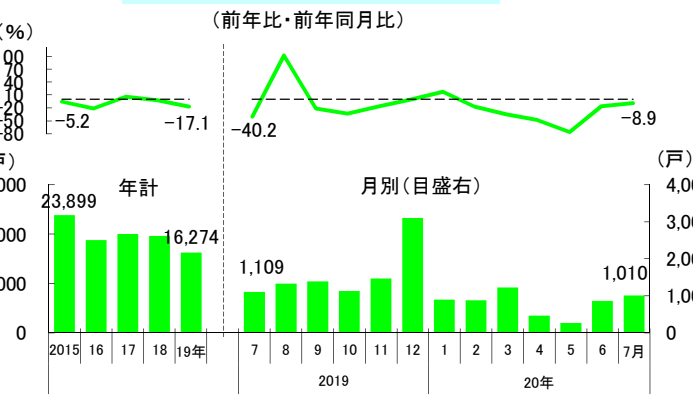
- 2020年8月の都区部の消費者物価指数の前年同月比はマイナス0.3%と4か月ぶりのマイナスとなった。2020年7月の全国の消費者物価指数の前年同月比は、0.0%となった。
- 2020年7月の新規マンション発売戸数は、前年同月比で6か月連続で減少した。
- 2020年7月の小売販売額の前年同月比は、百貨店は10か月連続のマイナス、スーパーは6か月連続のプラス、コンビニエンスストアは5か月連続のマイナスとなった。2020年8月の都内新車販売台数は、11か月連続の低下となった。
- 2020年7月の訪日外客数は、前年同月比で10か月連続で減少し、99.9%減の3,800人となった。

○消費者物価指数(都区部・全国)



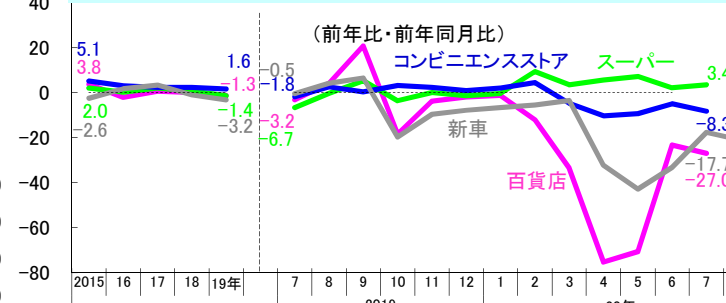
注 生鮮食品を除く総合。東京都都区部の最新値は速報値。  
資料 総務省「消費者物価指数」

○新規マンション発売戸数(東京)



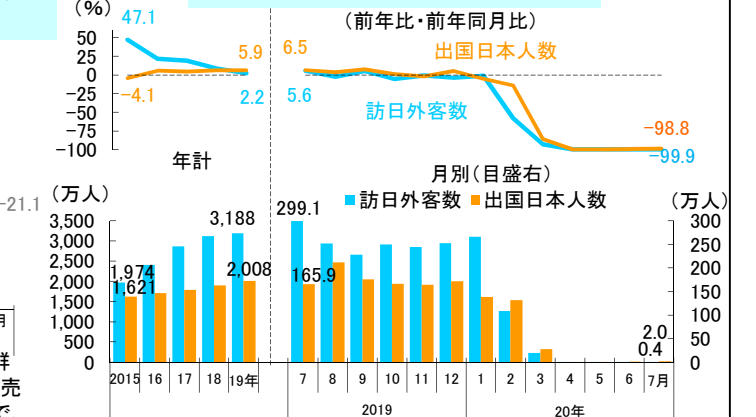
資料 (株)不動産経済研究所「マンション市場動向」

○百貨店・スーパー(都区部)・コンビニ(広域関東圏)販売額、新車販売台数(東京)



注 百貨店、スーパーは既存店。コンビニは全店。広域関東圏は、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡の1都10県。新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、普通トラック、小型トラック、バスの合計で、特殊車、トレーラー、その他不明車を除く。  
資料 経済産業省「商業動態統計」、(一社)日本自動車販売協会連合会資料

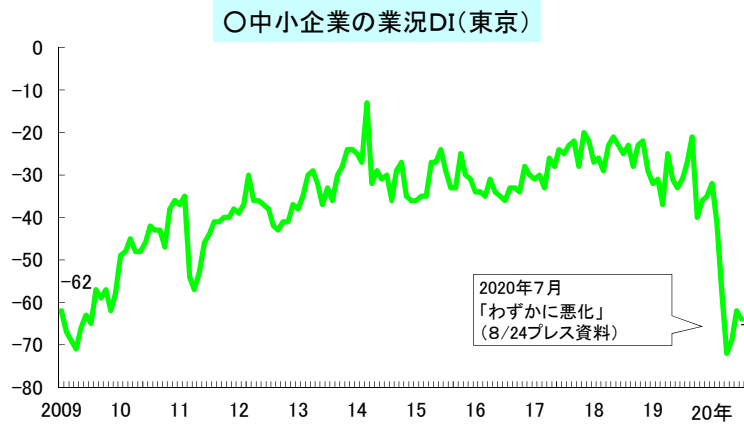
○訪日外客数・出国日本人数(全国)



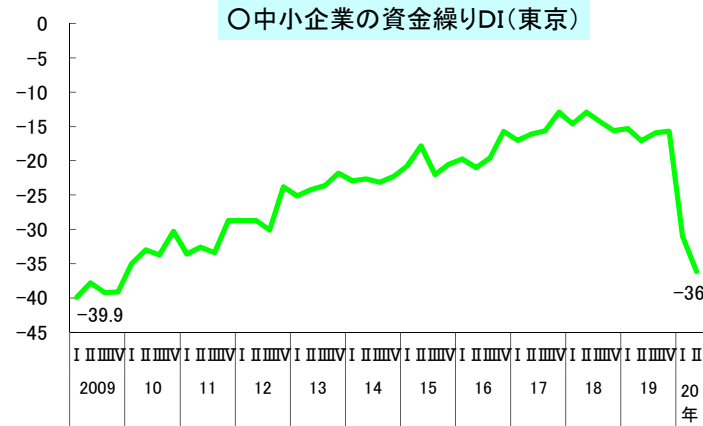
注 訪日外客数の直近2か月の値及び出国日本人数の直近の値は推計値。

### 企業動向など

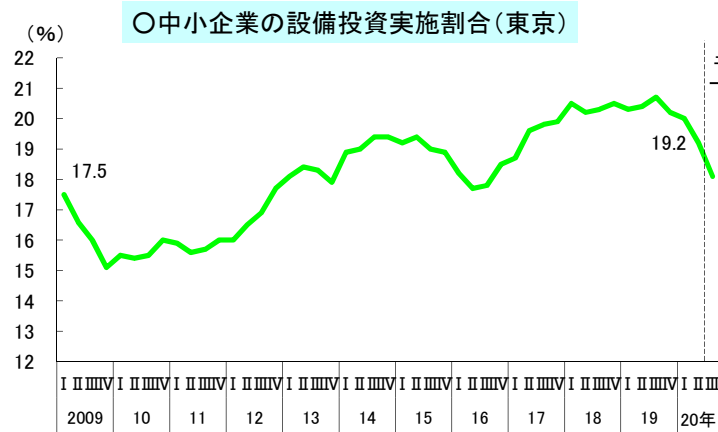
- 2020年7月の中小企業の業況DIは、前月より2ポイント下降し、マイナス64となった。
- 2020年4～6月期における中小企業の資金繰りDIは、前期から5.0ポイント下降し、マイナス36.1となった。
- 2020年4～6月期における中小企業の設備投資実施割合は、前期から0.8ポイント下降し、19.2%となった。
- 2020年4～6月期における法人企業経常利益は、5四半期連続で減少した。
- 2020年8月における都心5区のオフィス空室率は前月から上昇し、平均募集賃料は80か月ぶりに下降した。
- 2020年8月の東京の倒産件数は127件で、前年同月比で9.5%増となった。



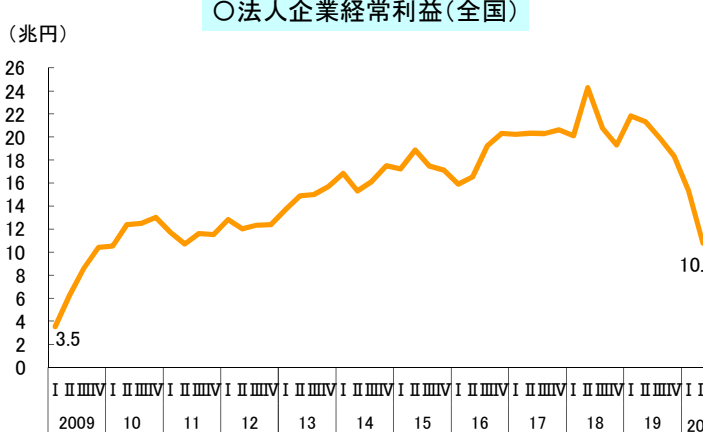
注 DI=「良い」企業割合-「悪い」企業割合  
資料 東京都「東京都中小企業の景況」



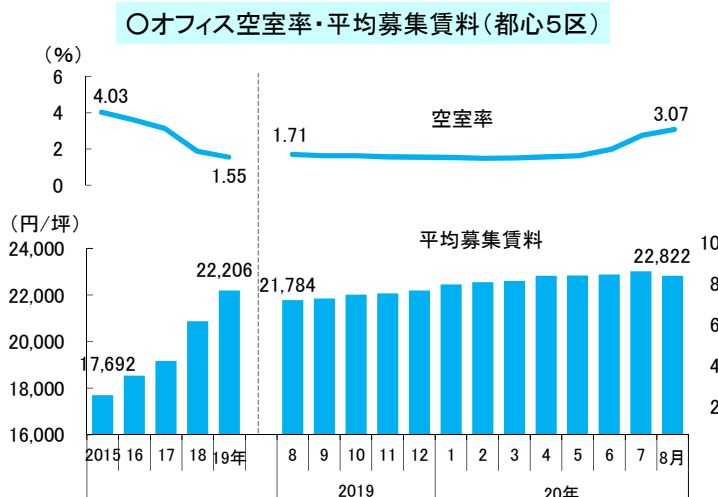
注 DI=「楽」企業割合-「苦しい」企業割合。  
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」



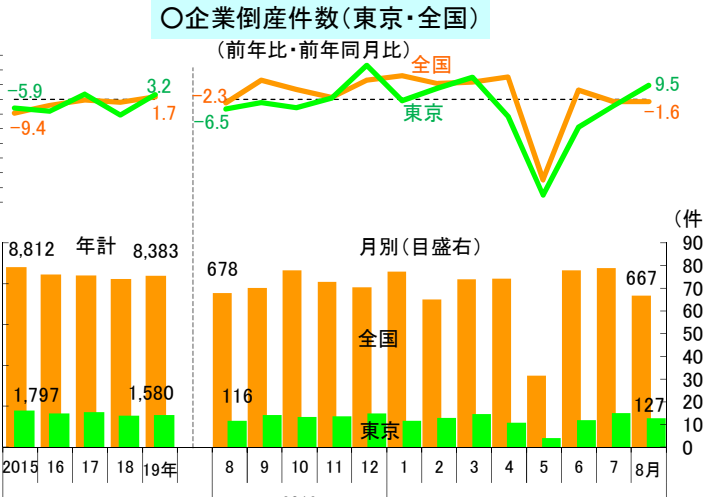
注 後方4四半期移動平均。  
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」



注 季節調整値。金融業、保険業を除いた全産業。  
資料 財務省「法人企業統計」



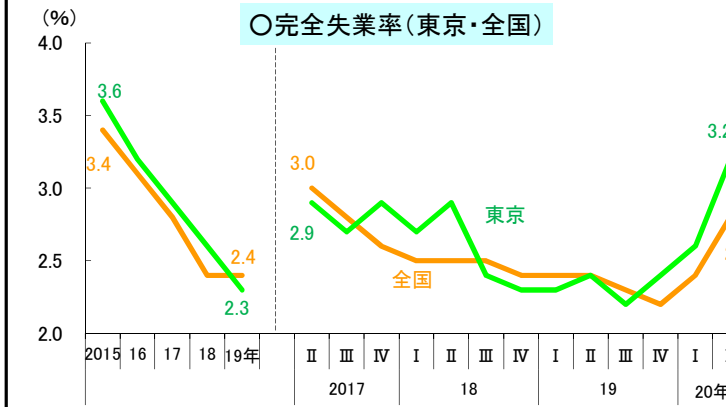
注 都心5区は千代田、中央、港、新宿、渋谷。  
基準階面積100坪以上のオフィスビル。年データは各年12月の値。  
資料 三鬼商事(株)「最新オフィスビル市況」



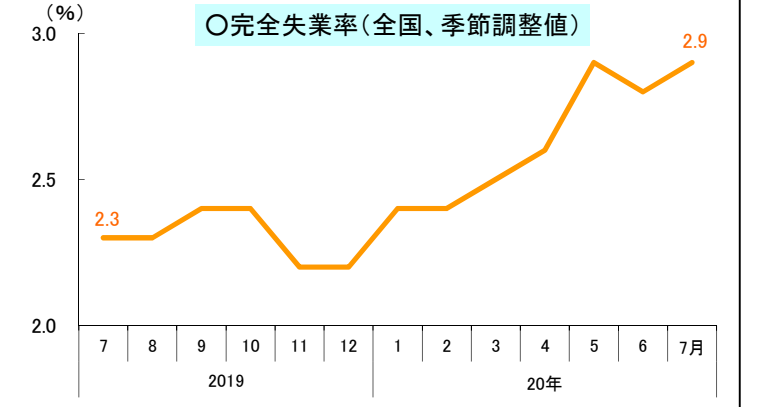
注 負債額1,000万円以上。  
資料 東京都「東京の企業倒産状況」、(株)東京商工リサーチ「倒産月報」

### 雇用環境

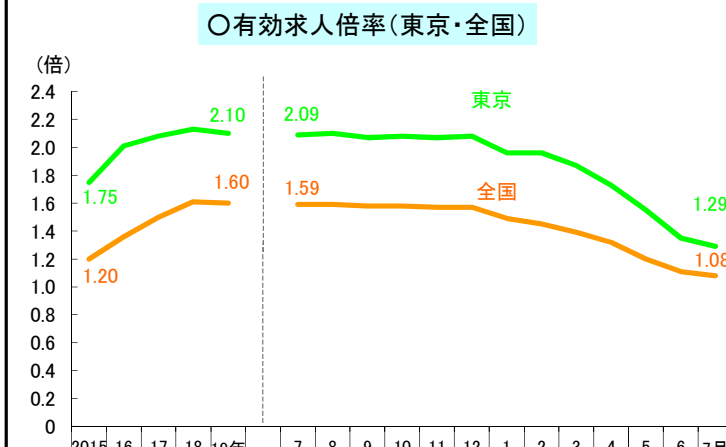
- 2020年4～6月期における東京の完全失業率は、前年同期と比べ0.8ポイント上昇し、3.2%となった。2020年4～6月期における全国の完全失業率は、前年同期と比べ0.4ポイント上昇し、2.8%となった。
- 2020年7月の全国の完全失業率は、前月から0.1ポイント上昇し、2.9%となった。
- 2020年7月の東京の有効求人倍率は、前月から0.06ポイント下降し、1.29倍となった。全国は0.03ポイント下降し、1.08倍となった。
- 2020年4～6月期における中小企業の雇用人員DIは、前期から7.6ポイント下降し、0.1となった。
- 2020年6月の東京の現金給与総額は、前年同月比で0.9%減となった。2020年7月の全国は前年同月比で1.3%減となった。
- 2020年6月の東京の所定外労働時間は、前年同月比で17.8%減となった。2020年7月の全国は前年同月比で15.3%減となった。



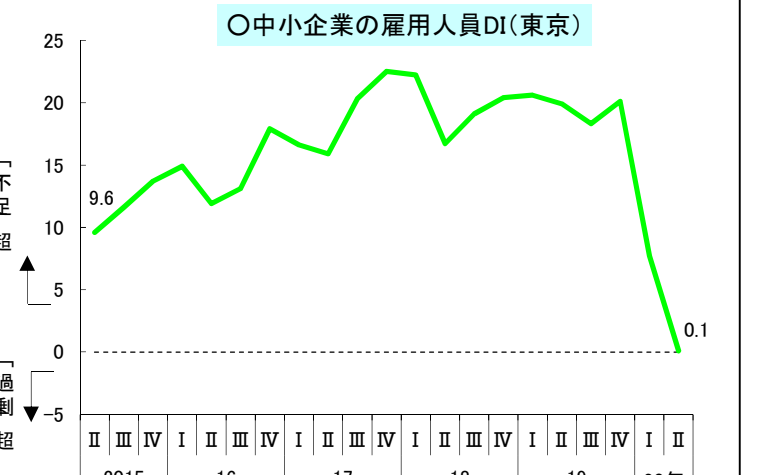
資料 東京都「東京の労働力」、総務省「労働力調査」



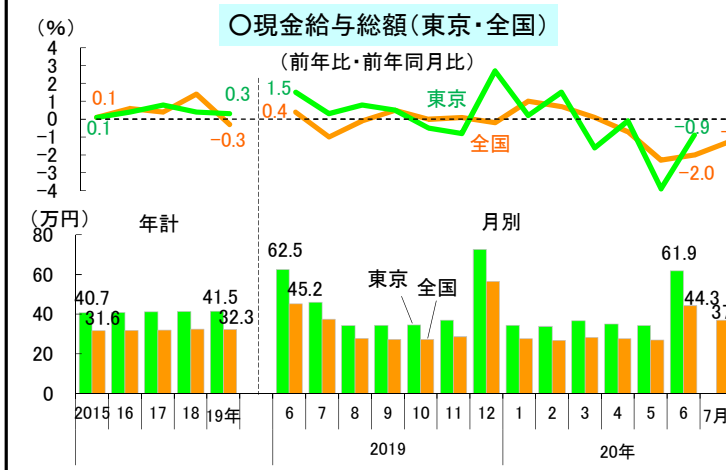
資料 総務省「労働力調査」



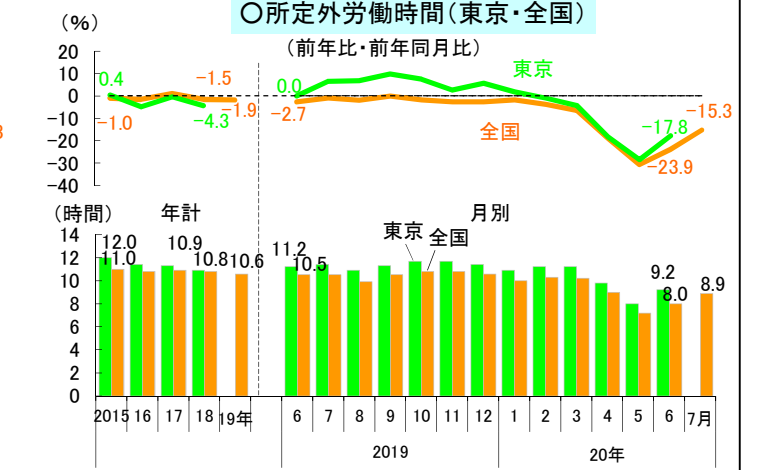
注 月の値は季節調整値。  
資料 東京労働局、厚生労働省「職業安定業務統計」



注 DI=「不足」とする企業の割合-「過剰」とする企業の割合。  
資料 東京都「東京都中小企業の景況」



注 全国値は再集計値。事業所規模5人以上。全国の最新値は速報値。  
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」



注 全国値は再集計値。事業所規模5人以上。全国の最新値は速報値。  
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」